

## 町田市住みよい街づくり条例で支援する「街づくりプロジェクト」について

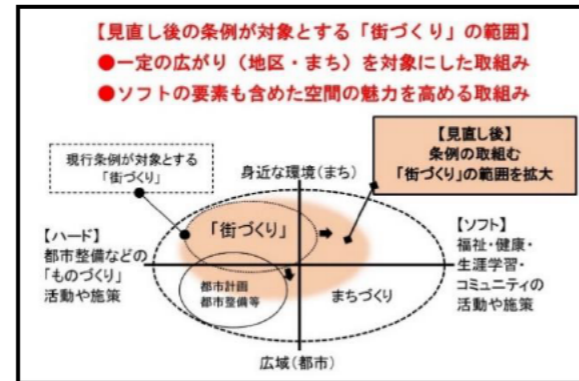
### 1. 昨年度（2019年度）の答申における「街づくり」「街づくり活動」の考え方

#### <街づくり>

現行条例の考え方を引き継ぎつつも、条例の見直しにおいては、活動の多様化にあわせて、柔軟に捉えられるように、条例が対象とする「街づくり」範囲を見直す。

#### 見直し後の条例が対象とする「街づくり」範囲

- 一定の広がり（地区・まち）を対象にした取組み
- ソフトの要素も含めた空間の魅力を高める取組み



#### <街づくり活動>

上記の街づくりの範囲及び現在展開されている幅広い取組み内容を踏まえて、**地域資源を活かしながら「地区」や「まち」を「つかう」「なおす」「たもつ」「つくる」「みせる」という行為や活動**として捉える。

### 2. 町田市住みよい街づくり条例で支援する「街づくりプロジェクト」の対象イメージ

街づくり条例で支援する「街づくりプロジェクト」は、答申における「街づくり」「街づくり活動」の考え方を踏まえて以下のように考える。

- 一定の広がり（地区・まち）を対象にした、空間の魅力を高める取組みであること（取組み内容）  
※地域資源を活かしながら「地区」や「まち」を「つかう」「なおす」「たもつ」「つくる」「みせる」という行為や活動
- 地域住民や団体等が中心となった活動であり、活動の趣旨に賛同した複数人以上のグループであること（市民主体）
- 単発のイベントの実施ではなく、継続性のある活動であること（活動の継続性）
- 地域に開かれた活動であること（公共性）

なお、詳細は「街づくりプロジェクトの支援」に関する要綱等を作成する際に示す。

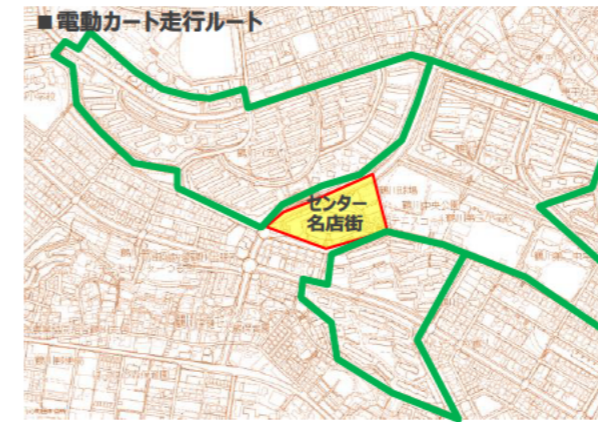
#### （街づくりプロジェクトの例）

- ・水辺や緑地など地域資源の保全や活用に関する活動
- ・モビリティを利用した買い物・移動支援
- ・地域に開かれた空き家・空き店舗の活用
- ・地域の居場所づくり
- ・公園などオープンスペースの活用に関する活動
- ・地域資源を活用した魅力発信に関する活動

### ■街づくりプロジェクトの例：まちだOごと大作戦による実際の取り組み

#### ①モビリティを利用した買い物・移動支援

坂の多い大規模団地内にて、高齢者の買い物を支援するために4人乗り電動ゴルフカートを利用し、送迎サービスを行う取り組み。



#### ②水辺や緑地など地域資源の保全や活用に関する活動

地域資源となっている小山田桜台団地内にある公園内の池の自然環境の復活を目指し、浄化活動を行う取り組み。



#### ③公園などオープンスペースの活用に関する活動

子育てママグループが、リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくり、地域の公園の新たな活用を提案した取組み。



#### ④地域の居場所づくり

相原地区の町田街道沿いの空き店舗を地域住民で借り上げ、地域の様々な世代が集える「縁側」のような拠点をつくり、地域の交流を深める取り組み。



#### ⑤地域資源を活用した魅力発信に関する活動

地域に多く自生する竹を用いて竹のオブジェクトを大学生も含む地域の人々の共同作業で制作し、駅前などに設置し、地域の活性化を図る取り組み。

